

京の伝統行事・伝統芸能特別講座 講義と実演



京の民俗芸能の音と声

鉦かねの力

第1回講座 「崇仁学区に息づく柳原六斎念仏」

講師 竹内 有一 (京都市立芸術大学 教授) 対談 吹田 哲二郎 (千本六斎会 会長) 実演 崇仁お囃子会 (柳原町(崇仁地区))

崇仁学区(柳原村)では1830年代から幕末にかけて六斎念仏が盛んに行われていました(清水寺『成就院日記』)。この六斎念仏が、5月の新日吉神宮祭礼に奉納される柳原のだんじり(十二燈)と船鉦の巡行を囃す祭囃子に転用されたことが、現在の崇仁のお囃子のルーツであり、異例の特色です。巡行は1956年に中断、六斎念仏・祭囃子も消えかかっていましたが、地域の有志によって再興され、1993年に祭囃子が復活、1998年から鉦も順次復元され(京都市有形民俗文化財)、祭礼の奉納巡行も蘇っています。

本講座では、祭礼の巡行時に鉦上と歩行にて演奏する勇壮な「崇仁ばやし」(旧称「だんじり囃子」)と、華々しい曲打ちをみせる「四つ太鼓」を実演いただきます。

10.4 土 10:30~12:10
開場・受付開始 10:00

場所 京都市立芸術大学
C棟1階 講義室1

定員 100名
入場無料

お申込み

2025年
8月25日(月)~9月24日(水)17:00 <WEB申込・先着順> お申込みはこちらから
※下記の案内ページに設置する申込フォームよりお申し込みください。※定員に達した場合は受付を終了します。
申込方法詳細 <https://www.kyobunka.or.jp/>



かねの力ー 民俗芸能の音楽は魅力的だ。

日本の民俗芸能において太鼓や笛と共に用いられるのが、金属楽器のかね鉦です。直径は10~20cm。深い縁がある円盤形をしており、しゅもく撞木と呼ばれる棒で叩いて鳴らします。寺院や一般家庭の仏壇に置かれたけいす鑿子の澄んだやわらかい音とは対照的に、鉦は複雑な倍音を含んでおり、鋭く強い音を出す楽器です。

口称念仏の助けとして用いられ始めた鉦は、やがて、曲打ちなど魅せる要素が加味されて、芸能的性格を帯びていきます。その代表が京都で今も盛んにおこなわれている六斎念仏や大念佛狂言です。鉦は「廻向鉦」として、亡者の正覚を促す重要な意義がありますが、そのような理屈めいたことを、娯楽性・諧謔性というオブラートに包みこんで、楽しみのなかで仏道を究められるのが、京都の六斎念仏・大念佛狂言といえるでしょう。

六斎念仏や大念佛狂言においても鉦の音はかかせません。その音は、芸能の進行を司る合図の役割を担うだけではなく、芸能の行われる場の特別な雰囲気仕立て上げる役割を担っています。

本講座では、京の伝統芸能の基調となる鉦の響きを出発点に、音や響きからみる六斎念仏や大念佛狂言の魅力をお伝えします。

実 演

崇仁お囃子会

柳原六斎念仏の古楽器(昭和3年製の鉦、太鼓)を保有し、六斎由来の2演目(「だんじり囃子」「四つ太鼓」と、平成の復活以降に加わった1演目(「祇園囃子」)を伝承している。篠笛の調律は他地域の六斎と同じ。現在は小学生親子への普及に力を入れ、第1木曜と第4土曜に月例稽古を実施。見学・体験・参加など大歓迎。

講 師

京都市立芸術大学 教授

竹内 有一 Yuichi Takeuchi

京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター教授。文化庁文化審議会専門委員。2012年より芸大移転会議役員。2016年より崇仁春祭り鉦巡行に参加。2018年より崇仁お囃子会、崇仁教育連絡会の事業に協力。学生、地域住民とともにお囃子を盛り立てているが、自身の篠笛は一向に上達しない。



千本六斎会 会長

吹田 哲二郎 Tetsujiro Suita

千本六斎会会長。京都市立芸術大学大学院彫刻専攻修了、同大学非常勤講師。1988年より音を用いた彫刻表現に取り組み、プロジェクト型の作家活動、映像音響等の分野でサウンドデザイナーとして活動。スタジオを置く西陣の六斎念仏に魅了されて伝承者となり、指導と啓蒙普及の任にあたる。



会 場

京都市立芸術大学

Kyoto City University of Arts 〒600-8601 京都市下京区下之町57-1
日本伝統音楽研究センター C棟1階 講義室1

アクセス

地下鉄烏丸線 JR 各線 近鉄京都線 「京都」駅下車 徒歩約6分

京阪電車 「七条」駅下車 徒歩約7分

市バス 4、7、16、81、205、南5号系統
バス停「塩小路高倉・京都市立芸術大学前」下車すぐ



京の伝統行事・伝統芸能特別講座 講義と実演 第2回・第3回予告 京都市生涯学習総合センター(京都アスニー)で開催します

第2回 11月2日(日) 13:30~15:10

「念仏行事の意義を考える」

—なんのためにやる? やったらどうなる?—

京都市生涯学習総合センター(京都アスニー)

講師: 田鉦智志 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター准教授

実演: 西方寺六斎念仏保存会



第3回 12月21日(日) 13:30~15:10

「大念佛狂言の音と声」

—千本ゑんま堂大念佛狂言に聞く—

京都市生涯学習総合センター(京都アスニー)

講師: 藤田隆則 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター教授

実演: 千本ゑんま堂大念佛狂言保存会



主催・企画

公益財団法人 京都市文化観光資源保護財団

お問い合わせ TEL:075-752-0235 (月~金 9:00~17:00・土日祝休)



公式Facebook



公式Instagram
kyobunka_1969



公式X (旧Twitter)
@kyobunka_1969